

今度の舞台は航空業界。ネスレと共同プロジェクトを開始した新生スカイマークの物語

『踊る大空港、 或いは私は如何にして 踊るのを止めてゲームの ルールを変えるに至ったか。』

11月1日(火)より、「ネスレシアター」及びスカイマーク機内にて計15話を同時公開！！

「AbemaTV(アベマティービー)でも11月中旬より、配信決定！」

**馬場徹、森岡龍、北香那、桜井美南、瑛蓮、奥野瑛太、川野直輝、片桐仁、小橋めぐみ、升毅、中村雅俊ら、
実力のある俳優陣が出演**

<https://nestle.jp/brand/nescafe/odoru/index.html>

ネスレ日本株式会社(本社:神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO:高岡 浩三、以下「ネスレ」)は、スカイマーク株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役会長:佐山 展生/代表取締役社長:市江 正彦、以下「スカイマーク」)と2016年10月から共同で開始した「また乗りたくなる空の旅プロジェクト」の取り組みの1つとして、スカイマーク全面協力のもと、「スカイマーク」で働く人々を中心に、航空業界の舞台裏を描いたショートフィルム『踊る大空港、 或いは私は如何にして 踊るのを止めてゲームの ルールを変えるに至ったか。』を、11月1日(火)より、第1話から第15話まで「ネスレシアター」及びスカイマーク機内(*)で同時公開します。

※スカイマークとネスレの共同プロジェクトに関するプレスリリースは、以下のURLからご覧いただけます。

http://www.nestle.co.jp/media/pressreleases/allpressreleases/documents/20160914_corporate.pdf

本作品はスカイマーク機内の最前列席「足のばシート」の6席限定サービスで、無償で貸出するタブレットでも視聴していただくことができます。スカイマークとネスレは、機内で過ごしていただく時間も、お客様にリラックスして楽しんでいただきたいと考えています。



広告業界を舞台とした作品として、「ネスレシアター」で公開してから、シリーズ累計で500万視聴を超えて大好評をいただいた『踊る大宣伝会議、(略)』の続編として、今回はスカイマークの協力のもと、航空業界の舞台裏を描いたショートフィルムを制作しました。本作品は、新生スカイマークとしての新しい企業理念や、「ネスカフェ」と「キットカット」を無料で提供する新しいサービスをテーマにしています。様々な困難に見舞われながらも、お客様に安全で快適なフライトを提供するために日々奮闘する広報をはじめ、客室乗務員(以下「FA」)や空港スタッフなど、スカイマークを舞台に働く人々を中心に物語が展開されていきます。計30話で構成されており、連続ドラマだけではなく、バラエティやスピンオフ作品も盛り込んでいます。

総監督は『踊る大捜査線』の本広克行、出演には馬場徹、森岡龍、北香那、桜井美南、瑛蓮、奥野瑛太、川野直輝、片桐仁、小橋めぐみ、升毅、中村雅俊ら、実力のある俳優陣が名を連ねます。

本作品は、以下のいずれのサイトからでも、無料でご覧いただくことができます。

▼『踊る大空港、或いは私は如何にして 踊るのを止めてゲームのルールを変えるに至ったか。』特設サイト

<https://nestle.jp/brand/nescafe/odoru/index.html>

▼「ネスレシアター」紹介サイト（「ネスレアミューズ」内）

https://nestle.jp/entertain/nestle_theater/<PC版>

https://m.nestle.jp/entertain/nestle_theater/<スマートフォン／タブレット端末>

■今後の展開予定

- 第16話から第30話までの計15話を同じく「ネスレシアター」及びスカイマーク機内で、**11月25日(金)**より同時公開する予定です。
- オリジナル生放送やニュース、音楽、ドラマ、スポーツなど約30チャンネルを無料で楽しめるインターネットテレビ局として、現在話題の「AbemaTV(アベマティーヴィー)」でも11月中旬より配信する予定です。

■キャスト

馬場徹、森岡龍、北香那、桜井美南、瑛蓮、奥野瑛太、川野直輝、片桐仁、小橋めぐみ、升毅、中村雅俊、他（順不同）



馬場徹



森岡龍



北香那



桜井美南



瑛蓮



奥野瑛太



川野直輝



片桐仁



小橋めぐみ



升毅



中村雅俊

※各種写真は、以下のサイト(ネスレホームページ内)からダウンロードすることにより、取得いただけます。

<https://www.flickr.com/photos/nestlejapan/albums/72157674553324531>

■ストーリー

連続ドラマだけではなく、バラエティやスピンオフ作品も盛り込んだ計15話の内容は、以下の通りです。

<第1話>

航空会社スカイマークのイメージを向上させるため、広報の水嶋を中心とした「スカイマーク・イネ推進委員会」が発足された。さっそく水嶋はスカイマークを舞台にしたショートムービーの制作を制作会社に依頼する。だがFAたちと共にそのテスト映像をチェックしたところ、どれも問題のある珍奇な作品ばかりだった……。

上映時間:8分10秒

URL: <https://youtu.be/wGYexkGffiY>

<第2話>

制作会社から提示されたテスト映像とは、FAたちが制服姿で戦うアクションと、韓流ドラマ風のベタベタな恋愛ものであった。それを見たFAたちは勝手に感想を言い合っているが、水嶋は責任者としてどれかを選ばなければならなかった。一同からのプレッシャーを感じた水嶋が出した結論とは…。

上映時間:5分10秒

URL: <https://youtu.be/GPdHaOmho1M>

<第3話>

制作会社KMTのオフィスでは三つの会議室で三つの企画会議がそれぞれ行われていた。一つは映画「踊る大スタントマン」、一つはバラエティ、一つはスカイマークショートムービーについてである。そこに広告会社TENKOの山城が登場する。だがなぜか山城は三つの部屋を行き来するという不審な行動を繰り返していた…。

上映時間:7分33秒

URL: <https://youtu.be/-qwXQpvKPO4>

<第4話>

美人すぎるタクシードライバー生田佳那がスカイマークのFAたちがこっそり教えてくれた旅情報をもとに札幌を巡る旅！北海道の魅力満載の情報はどれもハズレなし！本当は1時間番組を作る内容をギュッと5分くらいにまとめ凝縮！滞在8時間で一体どれだけ回れるのか！？

上映時間:4分10秒

URL: <https://youtu.be/8ebqhbL1Pqs>

<第5話>

第2話の後編。制作会社から提示されたテスト映像とは、FAたちが制服姿で戦うアクションと、韓流ドラマ風のベタベタな恋愛ものであった。それを見たFAたちは勝手に感想を言い合っているが、水嶋は責任者としてどれかを選ばなければならなかった。一同からのプレッシャーを感じた水嶋が出した結論とは…。

上映時間:5分10秒

URL: <https://youtu.be/ze6H80Dnm7o>

<第6話>

テスト映像がなかなか決まらない中、新千歳からの便が悪天候により20分遅れるという連絡が入る。運航を遅らせないためには、なんとかして機内準備を15分以内に終わらせなければならない。FAやスタッフなどヘルプ人員総出で駐機場へ向かう一同。だが彼らを待っていたのは溢れんばかりの大勢の乗客だった…。

上映時間:5分10秒

URL: <https://youtu.be/o5-A-ZrXAIY>

<第7話>

HIPHOP界、最強ラッパーKダブシャインが、実際にスカイマークに新人Kダブ社員として入社！今回は全く社会人経験のないゴリゴリの大物ラッパーがパソコンを使って資料作成に挑戦！そして同僚と共に社員食堂でのランチを体験！果たしてKダブ社員にならずに無事に業務を遂行できるのか！？

上映時間:4分30秒

URL: <https://youtu.be/ZEpdhzFPI9M>



<第8話>

ミュージカルでこれまでの物語のダイジェストが語られる。広報マンの水嶋は、ある日突然「スカイマーク・イネ推進委員会」を任される。優柔不断で仕切り下手な水嶋は、なかなか企画を決められない。そんな水嶋のもう一つの悩みとは、以前から好意を持っているFAの千春に自分の気持ちを伝えられないことだった…。

上映時間:5分3秒

URL: <https://youtu.be/lKb4jThHdHc>

<第9話>

美人すぎるタクシードライバー生田佳那がスカイマークのFAたちがこっそり教えてくれた旅情報をもとに滞在8時間で北海道の大自然と大正ロマン薫る小樽を巡る旅！今回は1時間番組が作れる知られざる北海道の穴場スポットや名物をギュッと凝縮してご紹介！

上映時間:3分58秒

URL: <https://youtu.be/qZMBhPvGH7k>

<第10話>

地上旅客職(KD)のすずとFAの有希と咲良は、今日も合コンで婚活に励んでいた。目の前の男性陣の品評を、航空用語を隠語のように駆使して意思疎通していく3人。だがなかなか運命の人に出会えずガッカリする日々ばかりを送っていた。そんな3人の前に、ついに高収入イケメン医師が現われる。大興奮した3人は猛アタックをするが…。

上映時間:5分10秒

URL: <https://youtu.be/a5qrazN6-vs>

<第11話>

HIPHOP界、最強rapper Kダブシャインが、新人Kダブ社員としてスカイマークに入社！今回は経営企画部広報課で「空の日」のイベントの企画書を作成！自らコピーをして、企画プレゼンに挑む！普段、数万人を前にステージでパフォーマンスしている大物rapperが上司数名の前でどんな姿を見せつけるのか！？

上映時間:4分45秒

URL: <https://youtu.be/sRpCnUtrm8A>

<第12話>

水嶋は酒を飲みながら小料理屋の女将の宙音に愚痴をこぼしていた。委員会のメンバーが誰も水嶋に協力してくれないからだ。しかも水嶋は、FAの千春と副操縦士の佐田の関係を疑っていた。そんな水嶋のスカイマークに対する愛社精神を知っている宙音は、水嶋に対し「仕事」か「恋愛」という究極の選択を迫るのだった…。

上映時間:5分10秒

URL: <https://youtu.be/-sXblwoYsPE>

<第13話>

佐田はスカイマーク勤続八年のコーパイ、つまり副操縦士だ。佐田は小学校の頃からずっと「副」という呪縛に縛られ続けてきた。何をやっても副班長、副部長、副生徒会長など、「副」の字が外れる事がなかったのだ。だがそろそろ呪縛から解放され、主役になりたいと願う佐田は、機長になるための試験に挑むのだったが…。

上映時間:5分50秒

URL: <https://youtu.be/9sRPigHKAVs>

<第14話>

結局、水嶋は「仕事」よりも「恋愛」を選んでしまった。そんな水嶋の元に、副操縦士の佐田とFAの千春と一緒にフライトに乗るという情報が飛び込んでくる。しかもその便はビターチョコレートというアイドルがファンと共に貸し切りライブをするというのだ。水嶋はなんとかしてそのフライトを阻止しようとするのだったが…。

上映時間:3分57秒

URL: <https://youtu.be/fojpJeHWM-M>



<第15話>

スカイマークの訓練施設内でサービス訓練が行われていた。教官の翔子が新人FAの真梨にコーヒーの入れ方から配り方までを厳しく指導していく。スピードと丁寧さを同時に高いクオリティで要求する翔子の指導に、要領の悪い真梨はなかなかついていけない。やがて翔子の指導は熱を帯びていき、どんどん過激化してしまうが…。

上映時間:6分40秒

URL: <https://youtu.be/PR7BEVATm64>



■ネスレシアター

「ネスレシアター」は、プロの映画監督が制作する質の高い作品をインターネット上で無料公開し、多くの視聴者にご覧いただくという新しいコミュニケーションモデルです。

従来の広告とは全く異なるかたちの展開で、多くの視聴者に映画を楽しんでいただきながら、ネスレやネスレ製品ブランドについてのコミュニケーションも図るといふ、映画界、企業双方にとって価値のある新しいビジネスモデルの実現を、今後さらに推し進めるべく、「コンセプトシネマ」と称した新しいコミュニケーションモデルとして発展させてまいります。

■本広克行(もとひろかつゆき)総監督プロフィール:

1965 年生まれ。香川県出身。

1992 年ドラマ『悪いこと』で監督デビュー。

数々のドラマを手掛け、1997 年映画『7 月 7 日、晴れ』にて劇場デビュー。

2003 年に公開された映画『踊る大捜査線 THE MOVIE2 レインボーブリッジを封鎖せよ!』では、日本映画(実写)興行収入記録歴代一位の座を獲得。

その後も『交渉人 真下正義』『サマータイムマシン・ブルース』『UDON』等、数々の作品を手掛ける。

近年は AKB48『Everyday、カチューシャ』PV、アニメ『PSYCHO-PASS サイコパス』総監督、『攻殻機動隊 ARISE border:less project』プロジェクト・プロデューサーと活躍は多岐に渡る。

「ネスレシアター」にて公開されショートムービー『Regret』は 300 万回再生を超えている。



■真壁幸紀監督プロフィール:

1984 年生まれ。2007 年 ROBOT 入社。

「踊る大捜査線」や「ALWAYS 三丁目の夕日」シリーズで監督助手を経験後、

ディレクターデビュー。海外映画祭で受賞歴多数のショートフィルムをはじめ、

TV ドラマ、Music Video、CM、舞台演出まで幅広く活動。2015 年「ボクは坊さん。」

で長編映画監督デビューし、ヒューストン国際映画祭プラチナアワード、

シカゴアジアポップアップシネマ オーディエンスアワードを受賞。



■日高貴士監督プロフィール:

1975 年生まれ。滋賀県出身。

2001 年から助監督として「20 世紀少年」「スペック」など映画やテレビドラマに数多く参加。

本広監督作品においては、「UDON」をはじめ、前作「踊る大宣伝会議(略)」においても

チーフ助監督として、現場に携わる。

主な監督作に LISMO Video 発「革命ステーション 5+25」等がある。



以上